

『抗アミロイド β 抗体薬』を用いたアルツハイマー病治療

抗アミロイド β 抗体薬について

当院では、抗アミロイド β 抗体薬「レケンビ（一般名レカネマブ）」、「ケサンラ（一般名ドナネマブ）」を用いたアルツハイマー病の治療を行っています。

アルツハイマー病は、脳内にアミロイド β プラークというタンパク質が異常に蓄積し、その結果、脳の神経細胞が減少し、認知機能や日常生活に支障をきたす病気です。

「レケンビ」、「ケサンラ」などの抗アミロイド β 抗体薬は、脳内に蓄積したアミロイド β に結合して、アミロイド β プラークの除去を促進することで、アルツハイマー病の進行を緩やかにする効果があると考えられています。

本剤は厚生労働省が定めた「最適使用推進ガイドライン」を守って使用することになっており、当院・脳神経外科ではこの薬を安全・適正に使用できるように体制を整え、2025年4月より治療を行っています。

治療の対象となる方

アルツハイマー病による軽度認知障害、または軽度認知症の方
「最適使用推進ガイドライン」に定める禁忌項目に該当しない方

検査、治療の流れ

- (1) 初回受診（予約制・金曜日 14時～16時）
 - 問診、血液検査、神経心理検査（MMSE, HDS-R, CDR）、頭部MRI検査
 - 抗アミロイド β 抗体治療についての説明
 - 治療時に予想される医療費についての説明
- (2) 1週間後再診（金曜日、または日曜日の再診外来）
 - 初診時の検査結果、治療適応についての説明
 - 脳脊髄液検査についての説明、同意

(3) 脳脊髄液検査（日曜日午後・一泊入院）

脳内アミロイド β 蓄積の有無を確認します

アミロイドPET検査で代用することも可能です

（アミロイドPET検査は愛媛県立中央病院にご紹介します）

(4) 脳脊髄液検査の結果説明（金曜日、または日曜日の再診外来）

脳内アミロイド β 蓄積が確認された場合、抗アミロイド β 抗体治療について再度説明し、同意を得た上で治療日を決定します

(5) 抗アミロイド β 抗体治療開始（レケンビ木曜日、ケサンラ金曜日）

初回治療は一泊入院で行います

二回目以降は外来で投薬します

レケンビは2週間ごと、ケサンラは4週間ごとに投薬します

診療予約について

初回診療は完全予約制です。毎週金曜日午後の脳神経外科外来（西原）で対応いたします。予約外の診療はお受けできませんのでご注意ください。当地域の認知症疾患医療センター（平成病院）、それぞれの地域の認知症診療医療機関、かかりつけ医などを通じて、当院地域連携室にご連絡ください。